NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

2022 年第 30 週(7 月 25 日～7 月 31 日)

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

感染症発生動向調査

名古屋市感染症発生動向調査情報

名古屋市感染症情報センター(名古屋市衛生研究所疫学情報部)

2022 年（令和 4 年）8 月 3 日作成

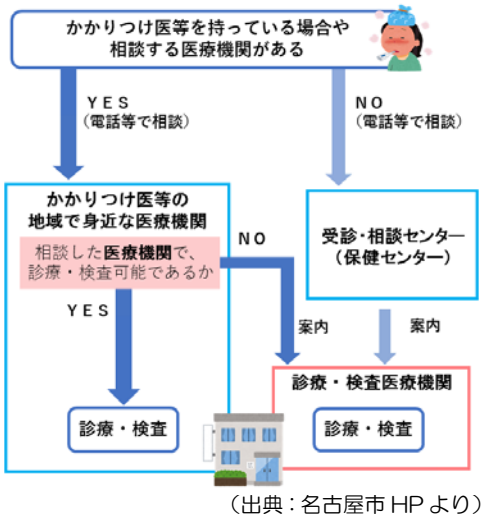
http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-0-0-0-0-0-0.html

◆新型コロナウイルス感染症について

- 令和 4 年 8 月 2 日現在までに、名古屋市内では 290,164 人の新型コロナウイルス感染者（再陽性患者件数を含む）が確認され、市内における新型コロナウイルスに関連した死亡者は 834 人となっています。2022 年第 30 週の一週間当たりの新規陽性者数は 31,041 人で前週の 25,720 人との比較では 1.21 倍（第 30 週/第 29 週）となりました。8 月には 8 人の死亡者がこれまでに報告されています。
- **発熱等の症状がある場合には、まずは、かかりつけ医等の地域の医療機関に電話等でご相談ください。事前に相談なく、直接受診することは避けてください。かかりつけ医をもたないなど、相談先に迷う場合は、「受診・相談センター」（コールセンター）にご相談ください。**
- 「受診・相談センター」（コールセンター）の詳細については、下記の本市公式ウェブサイト等をご覧ください。

  発熱等の症状がある場合の相談・受診方法（名古屋市）

  http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000133973.html



（出典：名古屋市 HP より）

受診・相談センター（コールセンター）

次の場合等にはご相談ください。

▶発熱等の症状がある方の受診に関する相談

受診に迷う、どの医療機関に受診すればよいか分からないとき　等

▶新型コロナウイルス感染症の症状、検査、消毒方法等の相談

▶療養後も続く症状（いわゆる後遺症）についての相談

○受付時間　24時間体制

○電話番号　050-3614-0741

○メールアドレス　nagoya_jyushinsoudan@medi-staffsup.com

○FAX番号　050-8882-9703

聴覚に障害がある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方はメールまたはFAXをご利用ください。

- 新型コロナウイルス感染症の詳細な情報については下記リンク等をご覧ください。

  新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省）

  https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

新型コロナウイルス感染症について（名古屋市）
http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000124556.html

- 名古屋市及び愛知県における新型コロナウイルスの発生状況の詳細については下記リンクより**記者発表資料**をご覧ください。
  市内の新型コロナウイルス発生状況（名古屋市）
  http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000126920.html
  愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト（愛知県）
  https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/

〔「厳重警戒」での感染防止対策〕

- 本県では第７波・感染急拡大の抑制に向け、**「厳重警戒」での感染防止対策**が引き続き実施されています。最新の情報については下記のリンクをご覧ください。
  - 基本的対処方針に基づく対応（内閣官房）
    https://corona.go.jp/emergency/
  - 県民・事業者の皆様へのメッセージ（愛知県）
    https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html

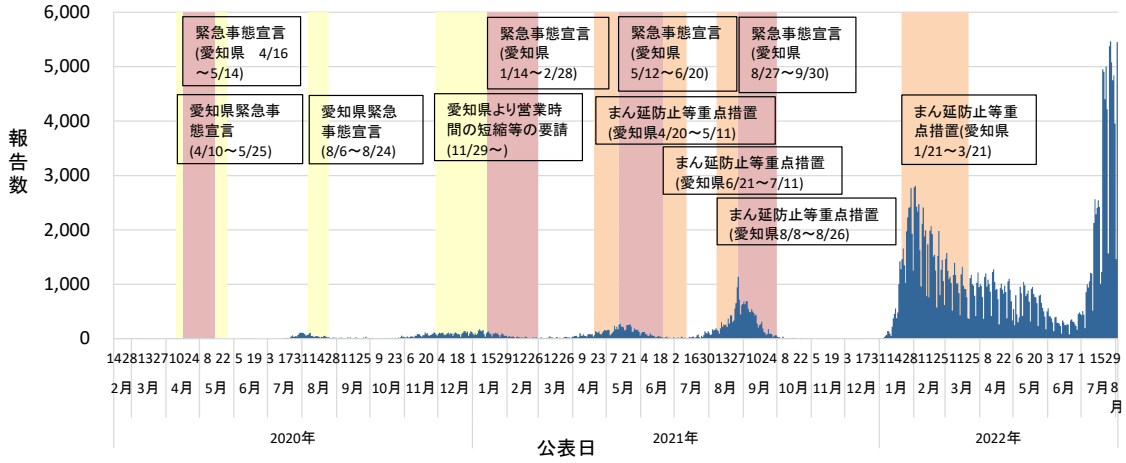
（出典：愛知県「厳重警戒」での感染防止対策より）

〔新型コロナウイルスワクチンについて〕

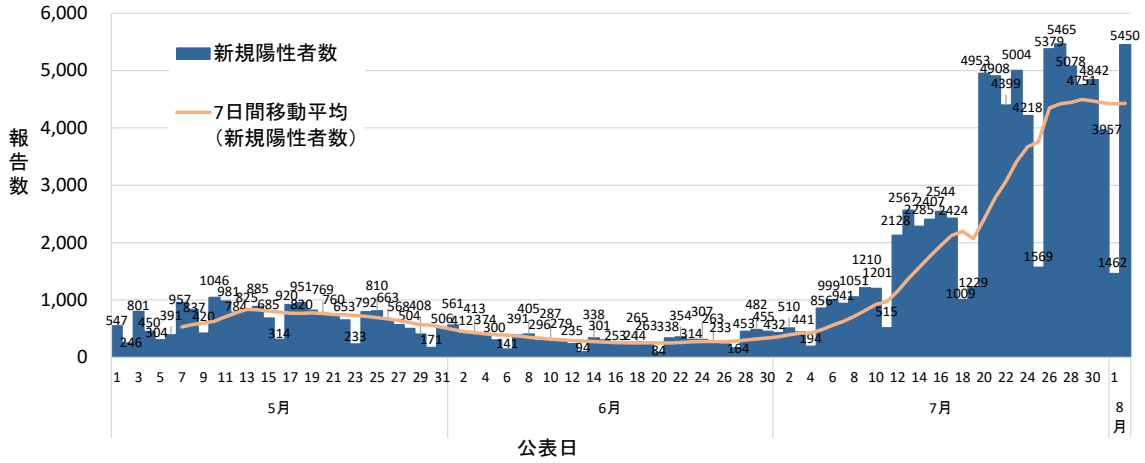
- 本市における新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報は下記のリンクをご覧ください。
  - 新型コロナウイルスワクチンに関する情報
    https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000138548.html
  - 新型コロナウイルスワクチンの接種について
    https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000136137.html
  - 名古屋市新型コロナウイルス感染症対策特設サイト
    https://nagoya-bousai.maps.arcgis.com/apps/Cascade/index.html?appid=5da3d7a15c4842fb8a46ecd93a9e644f

〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数①（令和４年８月２日現在）〕

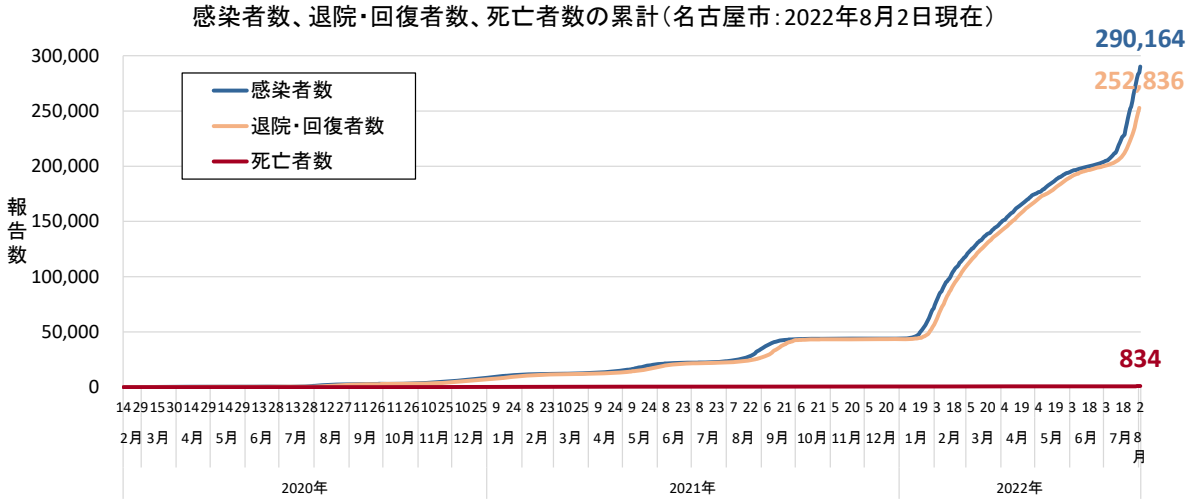
新型コロナウイルス感染者数の推移（名古屋市：2020/2/14～2022/8/2　290,164人）



最近の新型コロナウイルス感染者数（名古屋市：2022/5/1～2022/8/2）



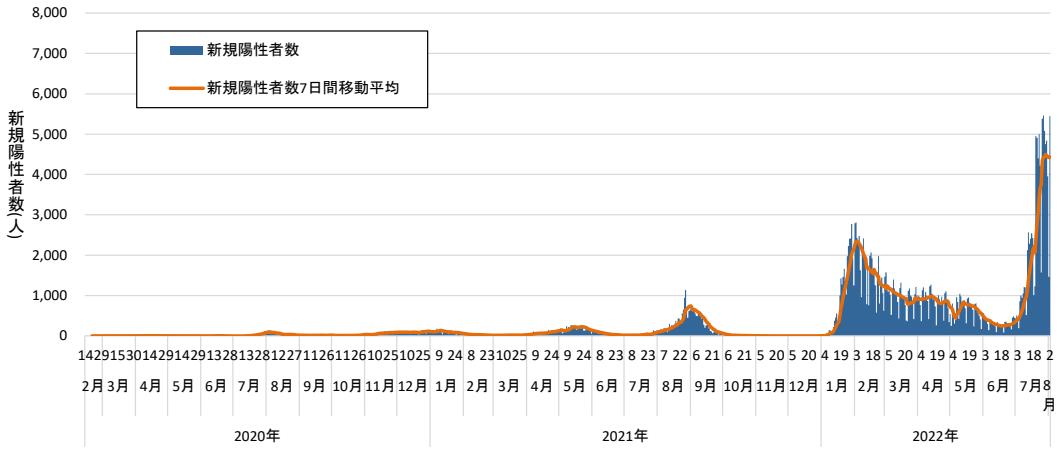
感染者数、退院・回復者数、死亡者数の累計（名古屋市：2022年8月2日現在）



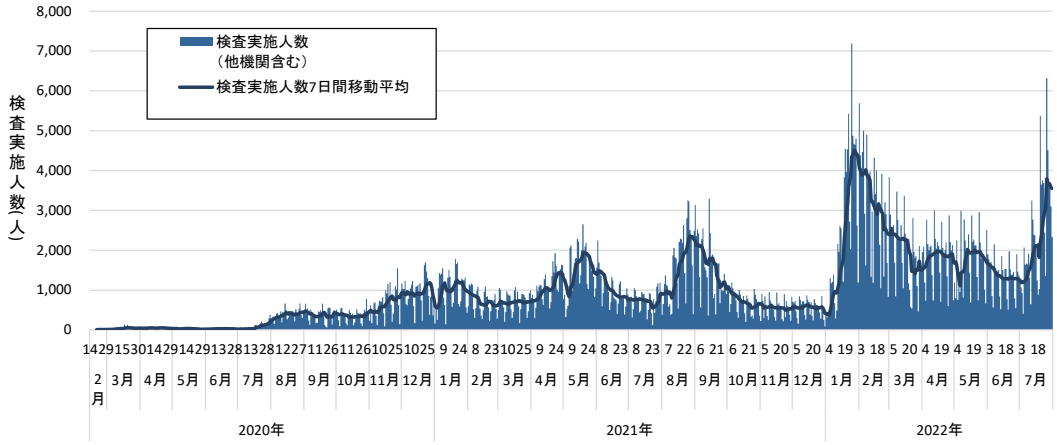
〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数②（令和４年８月２日現在）〕

掲載データは、本市公式ウェブサイト「市内の新型コロナウイルス発生状況」の「日別の陽性患者及び検査実施件数データ（2022 年８月２日現在）」を使用しています。掲載している数値については速報値であり、後日修正されることがあります。

新規陽性者数（名古屋市）



検査実施人数（名古屋市）



2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
新規陽性者数(人)	―	24	98	149	6	12	770	1459	439	462	1899	3035	8353
検査実施人数(人)	―	120	1149	1320	835	751	2804	12000	11444	11558	19960	29248	91189
陽性率	―	20.00%	8.53%	11.29%	0.72%	1.60%	27.46%	12.16%	3.84%	4.00%	9.51%	10.38%	9.16%

2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
新規陽性者数(人)	2911	716	629	2449	5533	1498	1253	10880	9150	410	60	63	35552
検査実施人数(人)	31231	19683	21879	33303	45930	30451	23274	49325	47253	21759	16483	16921	357492
陽性率	9.32%	3.64%	2.87%	7.35%	12.05%	4.92%	5.38%	22.06%	19.36%	1.88%	0.36%	0.37%	9.94%

2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月							合計
新規陽性者数(人)	27268	46642	30583	26088	20001	9299							159881
検査実施人数(人)	77292	88351	61773	55731	54174	40549							377870
陽性率	35.28%	52.79%	49.51%	46.81%	36.92%	22.93%							42.31%

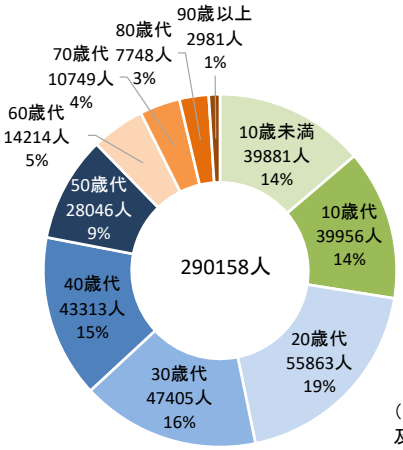
NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数③（令和４年８月２日現在）〕

本市記者発表資料より集計。年齢非公表、調査中及び死亡の患者を除く。患者の重症度は公表時時点。

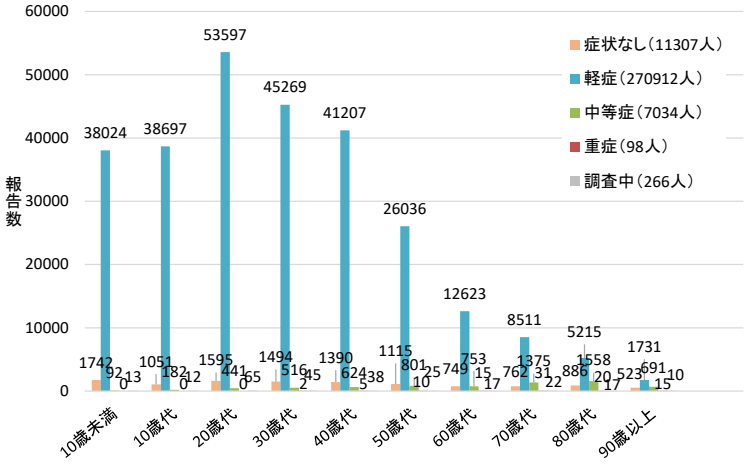
累計

年齢階級別感染者数の割合（2020/2/14～2022/8/2）

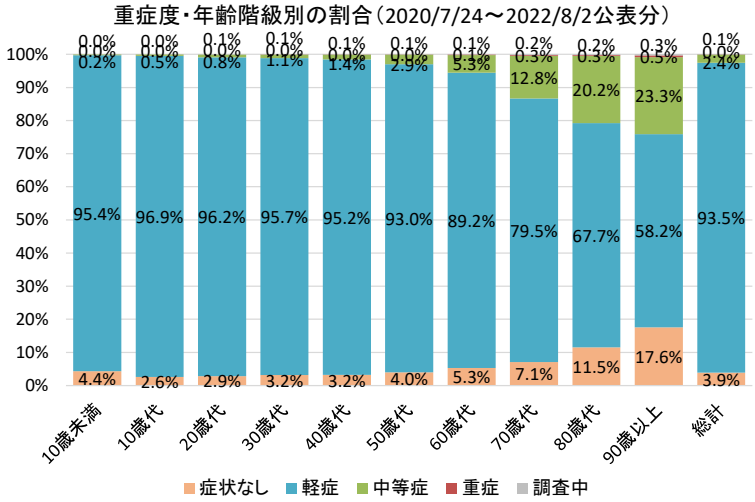


（※報告時年齢非公表及び調査中6名）

重症度・年齢階級別感染者数（2020/7/24～2022/8/2）

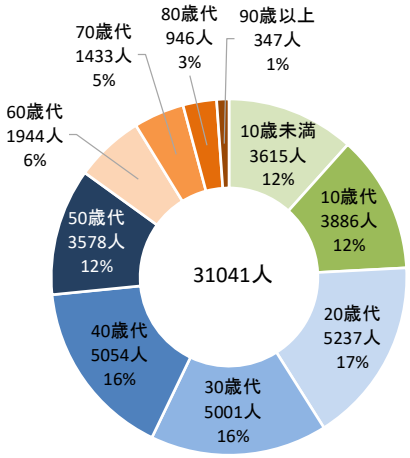


重症度・年齢階級別の割合（2020/7/24～2022/8/2公表分）

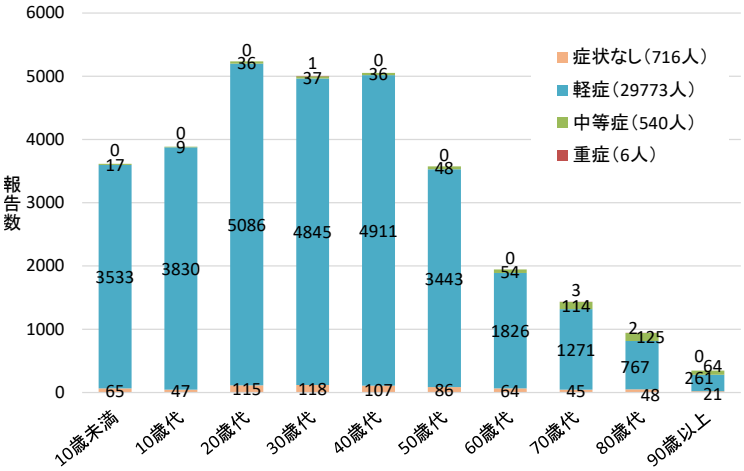


2022年第30週

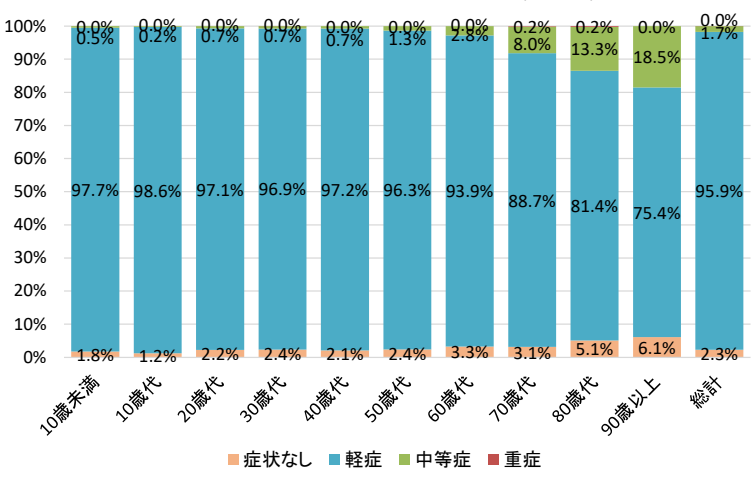
年齢階級別感染者数の割合（2022年第30週：7/25～7/31）



重症度・年齢階級別感染者数（2022年第30週：7/25～7/31）



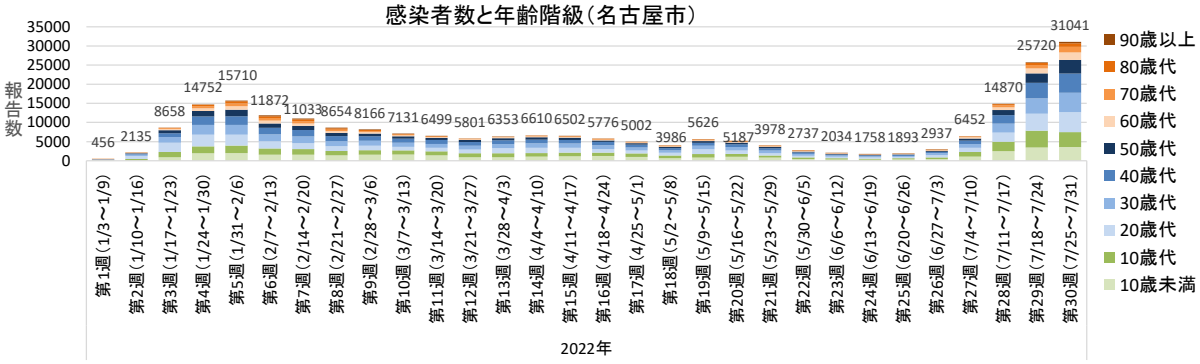
重症度・年齢階級別の割合（2022年第30週：7/25～7/31公表分）



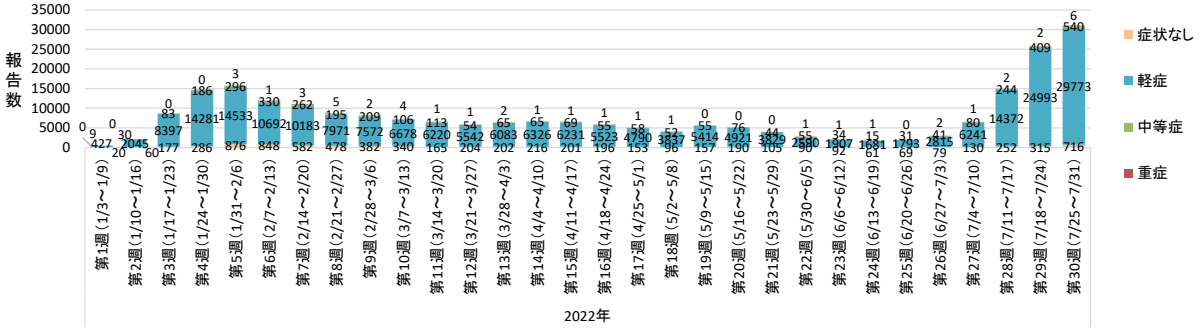
〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数④（令和４年８月２日現在）〕

推定感染経路は本市記者発表資料等を参考に当所にて推定したもの。**報告数は公表日の患者数を集計**。年齢非公表、調査中及び死亡の患者を除く。なお、その後の訂正などにより変更される場合があります。

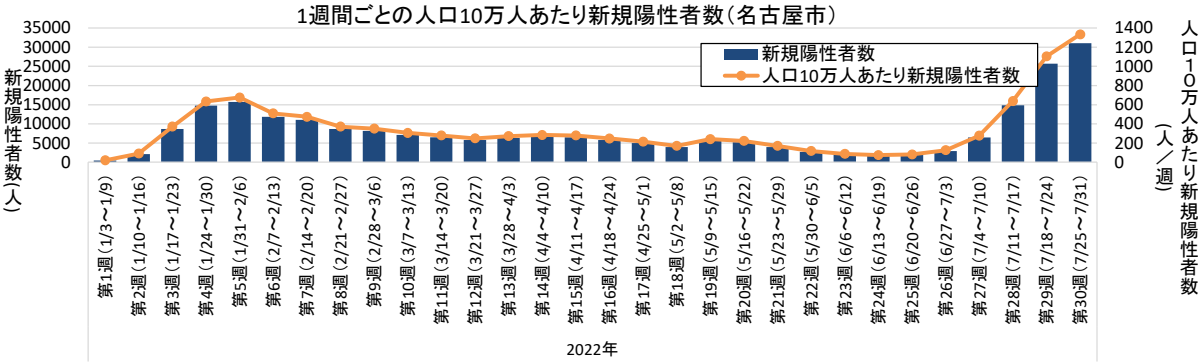
感染者数と年齢階級（名古屋市）



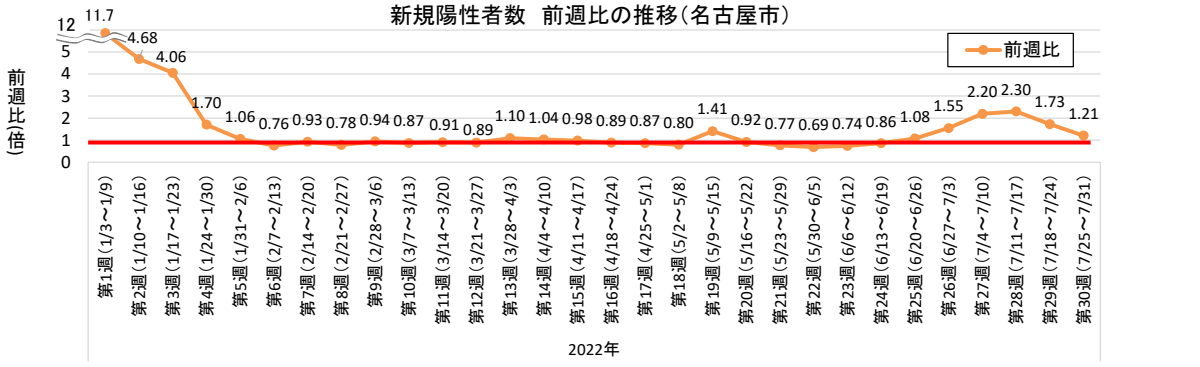
感染者数と重症度（名古屋市）

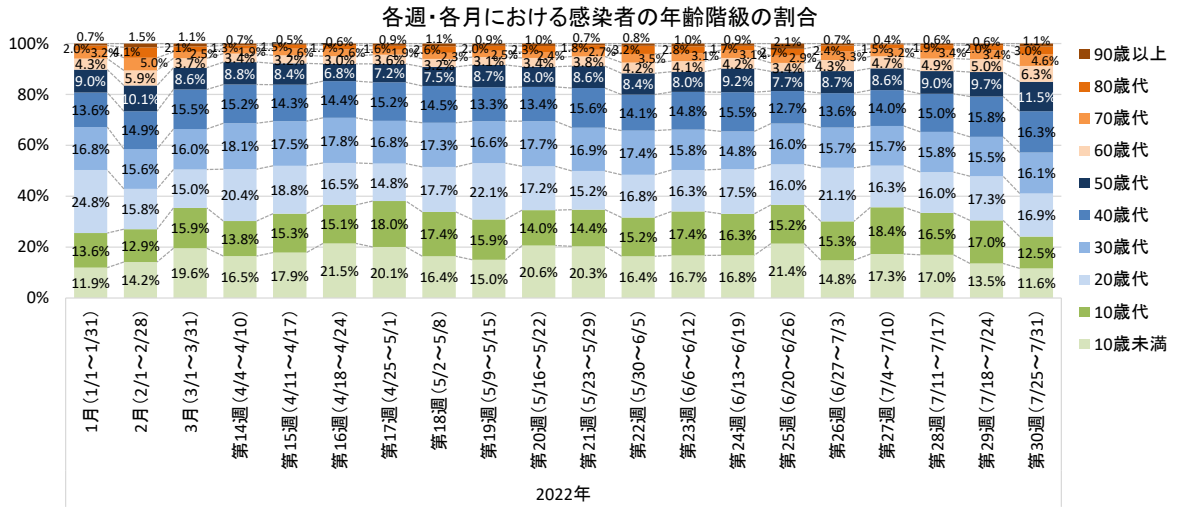


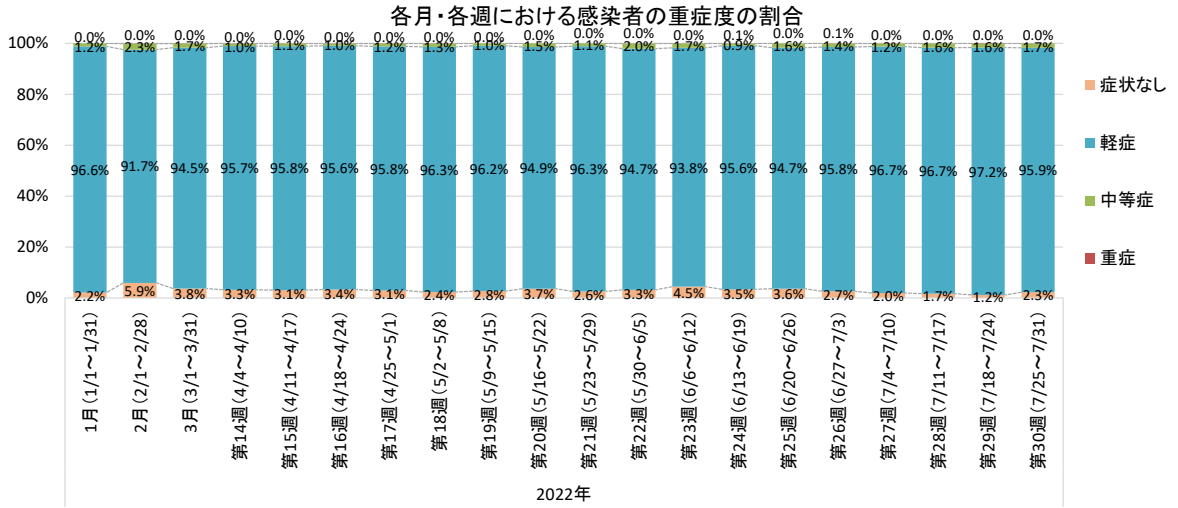
1週間ごとの人口10万人あたり新規陽性者数（名古屋市）



新規陽性者数　前週比の推移（名古屋市）







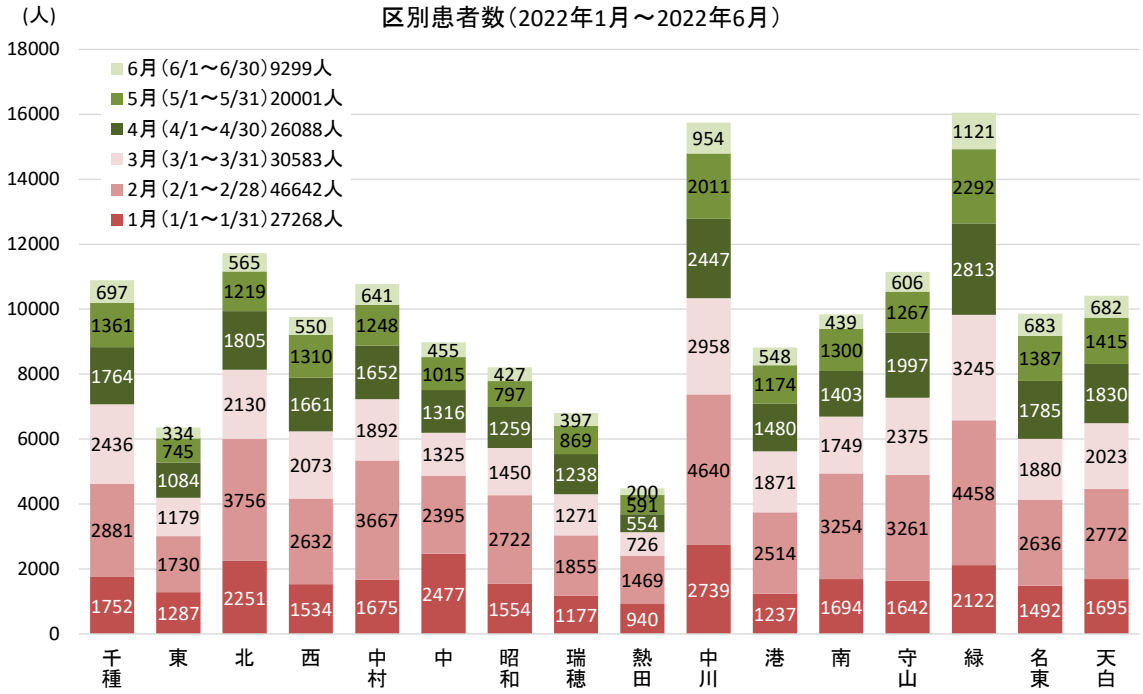
各月・各週の年齢階級別、重症度別報告数

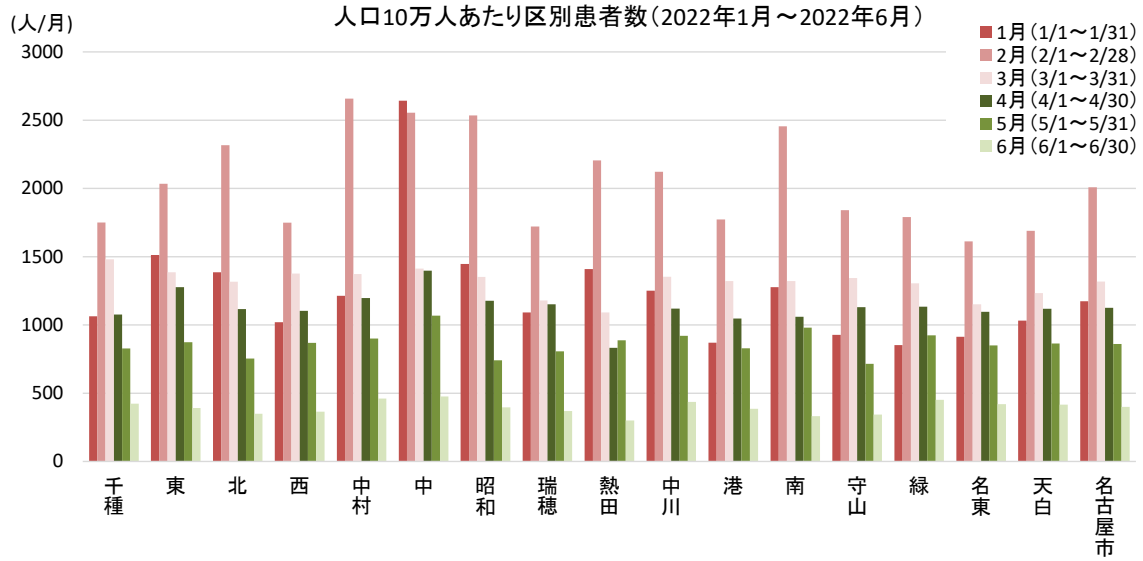
2022年	1月	2月	3月	第14週	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週	第27週	第28週	第29週	第30週
90歳以上	188	715	336	46	32	35	44	42	49	50	26	23	21	16	32	22	24	88	167	347
80歳代	542	1908	650	89	99	98	79	104	112	121	70	87	56	30	44	71	98	282	527	946
70歳代	883	2313	768	126	168	153	97	93	138	125	106	95	64	54	55	98	204	508	882	1433
60歳代	1181	2772	1142	223	207	173	178	126	176	176	151	114	83	73	73	126	303	723	1298	1944
50歳代	2448	4702	2630	580	545	395	360	300	488	414	342	230	163	162	157	255	552	1334	2484	3578
40歳代	3715	6943	4730	1005	931	830	761	577	750	695	622	387	301	272	258	398	904	2225	4063	5054
30歳代	4583	7273	4887	1194	1141	1026	838	690	932	919	674	475	322	261	303	462	1012	2350	3991	5001
20歳代	6769	7389	4591	1348	1223	953	739	706	1244	893	606	460	331	308	317	619	1052	2379	4462	5237
10歳代	3704	6019	4849	910	994	873	901	693	892	724	574	417	353	286	277	450	1184	2457	4361	3886
10歳未満	3254	6608	6000	1089	1162	1240	1005	655	845	1070	807	449	340	296	377	436	1119	2524	3485	3615
調査中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27268	46642	30583	6610	6502	5776	5002	3986	5626	5187	3978	2737	2034	1758	1893	2937	6452	14870	25720	31041

2022年	1月	2月	3月	第14週	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週	第27週	第28週	第29週	第30週
症状なし	598	2774	1161	216	201	196	153	96	157	190	105	90	92	61	69	79	130	252	315	716
軽症	26348	42760	28897	6326	6231	5523	4790	3837	5414	4921	3829	2590	1907	1681	1793	2815	6241	14372	24993	29773
中等症	321	1083	514	65	69	55	58	52	55	76	44	55	34	15	31	41	80	244	409	540
重症	0	13	7	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	2	1	2	2	6
死亡	1	10	21	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6
合計	27268	46642	30583	6610	6502	5776	5002	3986	5626	5187	3978	2737	2034	1758	1893	2937	6452	14870	25720	31041

〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数⑤（2022 年）〕

掲載データは、本市記者発表資料「令和 4 年 1 月～令和 4 年 6 月分の区別新規患者数累計」を使用しています。**区別患者数は、発表時時点で把握している患者居住区であり、実際の感染エリアであるとは限りません。**なお、人口 10 万人あたりの患者数には名古屋市総務局公表による各月 1 日現在の推計人口を使用しています。

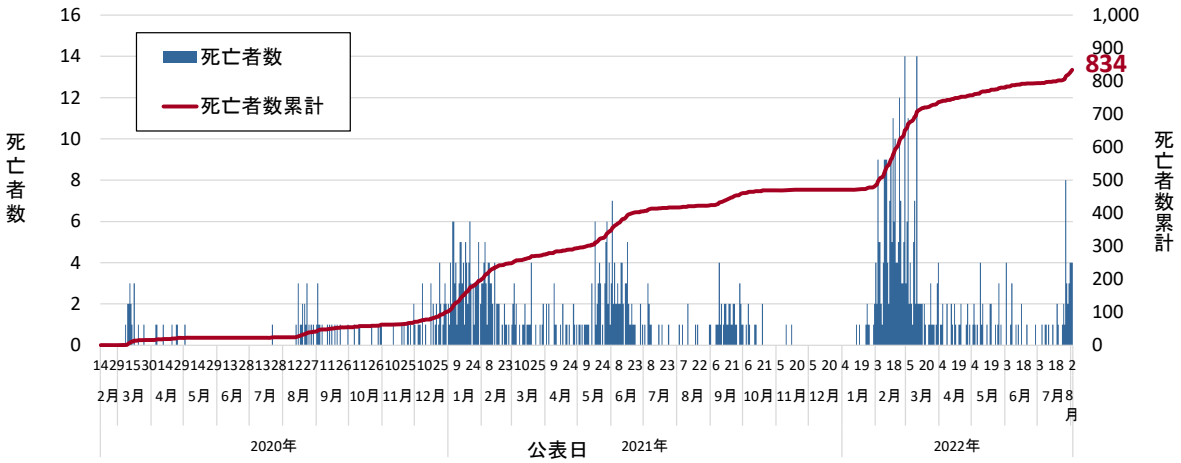




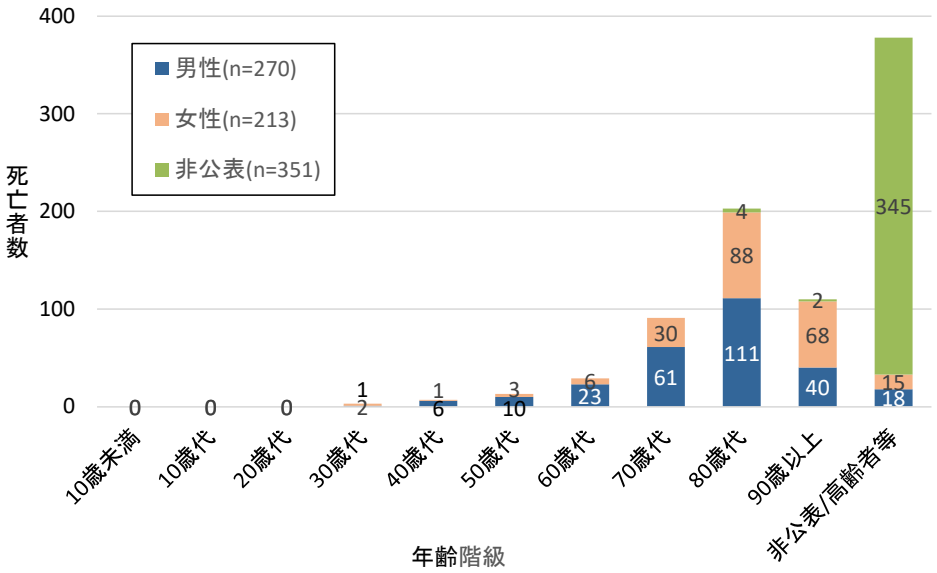
〔名古屋市における新型コロナウイルスに関連した死亡者（令和４年８月２日現在）〕

令和４年８月２日現在、新型コロナウイルスに関連した死亡者は名古屋市内 834 人となっています。８月には８人の死亡者がこれまでに報告されています。

新型コロナウイルス死亡者数（名古屋市　834人）



性別・年齢階級別死亡者数（名古屋市）



2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	総計
死亡者数(人)	ー	0	16	6	1	0	1	17	14	7	8	31	101	死亡者数
新規陽性者数(人)	ー	24	98	149	6	12	770	1459	439	462	1899	3035	8353	

2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	826
死亡者数(人)	96	51	27	19	52	60	11	7	36	9	2	0	370	
新規陽性者数(人)	2911	716	629	2449	5533	1498	1253	10880	9150	410	60	63	35552	新規陽性者数

2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月						合計	283252
死亡者数(人)	10	170	86	20	23	14	32						355	
新規陽性者数(人)	27268	46642	30583	26088	20001	9299	79466						239347	

◆本市の状況

〔定点把握感染症の発生動向〕

- RS ウイルス感染症は過去３年の同週の比で 5.2 倍になりました。

〔１類～5 類全数把握感染症の届出〕

診断週	感染症の分類	疾患	発生数	発生の概要
2022 年第 30 週	２類	結核	4	女性、84 歳、肺結核 女性、58 歳、無症状病原体保有者 男性、76 歳、無症状病原体保有者 男性、80 歳、無症状病原体保有者
2022 年第 30 週	新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	30934	下に別記載
2022 年第 30 週	３類	腸管出血性大腸菌感染症	1	女性、78 歳、感染地域：名古屋市、血清型・毒性型：O121　ベロ毒素　VT2
2022 年第 30 週	５類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	男性、51 歳
2022 年第 30 週	５類	梅毒	9	男性、44 歳、早期顕症梅毒１期 男性、47 歳、早期顕症梅毒１期 男性、31 歳、早期顕症梅毒１期 男性、30 歳、早期顕症梅毒１期 女性、38 歳、早期顕症梅毒２期 男性、64 歳、早期顕症梅毒２期 女性、32 歳、早期顕症梅毒２期 女性、28 歳、無症状病原体保有者 女性、24 歳、無症状病原体保有者

※　感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

〔新型コロナウイルス感染症〕（新型インフルエンザ等感染症）

重症度（縦） 年代（横）	10 歳 未満	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	総計
症状なし	65	46	113	119	108	84	63	41	47	20	1	707
軽症	3532	3782	5056	4867	4925	3428	1820	1264	743	247	12	29676
中等症	17	8	34	34	34	45	56	115	128	64	6	541
重症	0	0	0	1	0	0	0	3	1	0	0	5
死亡	0	0	0	0	0	1	0	0	3	1	0	5
総計	3614	3836	5203	5021	5067	3558	1939	1423	922	332	19	30934

報告日が遅れたため先週号までに掲載されなかった１類から５類全数報告感染症。

診断週	感染症 の分類	疾患	発生数	発生の概要
2022 年 第 29 週	４類	レジオネラ症	1	男性、45 歳、肺炎型、感染地域：静岡県 藤岡市
2022 年 第 29 週	５類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	男性、81 歳、菌検出検体：膿、菌種：*Enterobacter cloacae*、感染原因：その他(消化管穿孔によるもの) 男性、87 歳、菌検出検体：喀痰、菌種：*Pseudomonas aeruginosa*、感染原因：以前からの保菌
2022 年 第 29 週	５類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	女性、３歳、菌検出検体：血液
2022 年 第 29 週	５類	梅毒	1	女性、22 歳、早期顕症梅毒２期

※　感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

〔2022 年 1 類～5 類全数把握感染症の届出報告数の累計〕

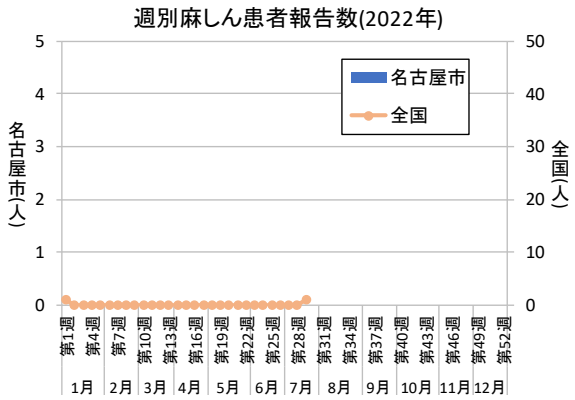
感染症の分類	疾患	累計
1 類感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、他	0
2 類感染症	急性灰白髄炎	0
2 類感染症	結核（潜在性結核感染症を含む）	257（80）
2 類感染症	ジフテリア	0
2 類感染症	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る)	0
2 類感染症	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る）	0
2 類感染症	鳥インフルエンザ（H5N1）	0
2 類感染症	鳥インフルエンザ（H7N9）	0
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和２年１月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）※令和３年２月１３日から	240787
3 類感染症	コレラ	0
3 類感染症	細菌性赤痢	0
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	11
3 類感染症	腸チフス	0
3 類感染症	パラチフス	0
4 類感染症	デング熱	1
4 類感染症	A 型肝炎	1
4 類感染症	E 型肝炎	1
4 類感染症	類鼻疽	1
4 類感染症	レジオネラ症	24
5 類感染症	アメーバ赤痢	5
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	27
5 類感染症	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	1
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	15【1】
5 類感染症	後天性免疫不全症候群	38（24）
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4
5 類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	1
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	19

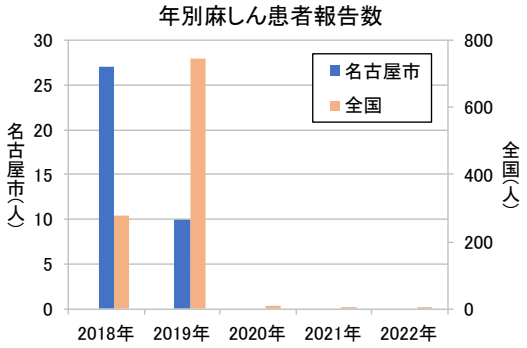
５類感染症	水痘（入院例に限る）	３
５類感染症	梅毒	221（66）
５類感染症	播種性クリプトコックス症	３
５類感染症	百日咳	２
５類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	２

累計は 2022 年第１週からの診断週による累計、（　）内は無症状病原体保有者累計数を再掲、［　］内は疑似症累計数を再掲、【　】内は感染症死亡者の死体累計数を再掲、〔　〕内は感染症死亡疑い者の死体累計数を再掲、〈　〉内は後天性免疫不全症候群の「その他」累計数を再掲。対象疾患が多いため、４類及び５類感染症は報告のあった疾患のみを掲載。

（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

〔名古屋市の麻しん報告数：2022年8月3日作成〕

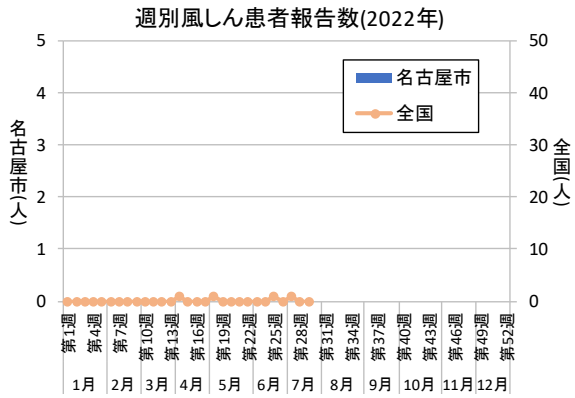


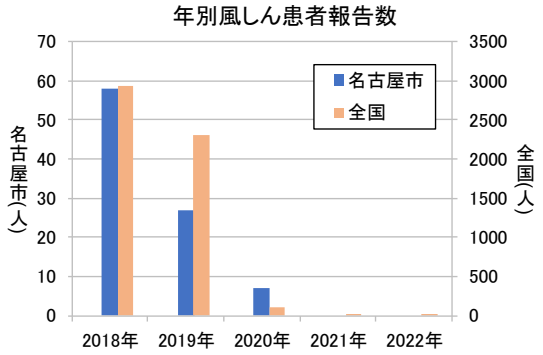


麻しん	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
名古屋市	11	6	19	5	1	20	0	1	1	27	10	0	0	0※1
愛知県	29	32	32	39	25	46	0	5	1	37	41	2	1	0※2
全国	732	447	439	283	229	462	35	165	186	279	744	10	6※3	2※2

※1 第30週(7月31日)まで　※2 第29週(7月24日)まで　※3 報告数は速報値
（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

〔名古屋市の風しん報告数：2022年8月3日作成〕





風しん	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
名古屋市	1	0	7	38	191	7	2	4	0	58	27	7	0	0※1
愛知県	10	3	13	97	375	22	13	20	3	118	59	8	0	0※2
全国	147	87	378	2386	14344	319	163	126	91	2941	2298	101	12※3	4※2

※1 第30週(7月31日)まで　※2 第29週(7月24日)まで　※3 報告数は速報値
（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

〔愛知県麻しん・風しん患者調査事業について〕

平成 20 年 1 月 1 日から、麻しん・風しんは全数把握対象疾患となりましたが、愛知県内では、感染症法に基づく届出では把握できない情報を得るため、医師会と協力して「愛知県麻しん・風しん患者調査事業」を実施しており、名古屋市も参加しています。調査結果については下記のリンク先（愛知県衛生研究所ホームページの中のコンテンツ http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html）をご覧ください。

〔定点医療機関からの情報〕

定点医療機関からは検査結果や患者発生状況等がコメント情報として報告されています。定点医療機関から報告されたコメント情報は下記のとおりです。なお、コメント情報のなかった定点医療機関については掲載しておりません。

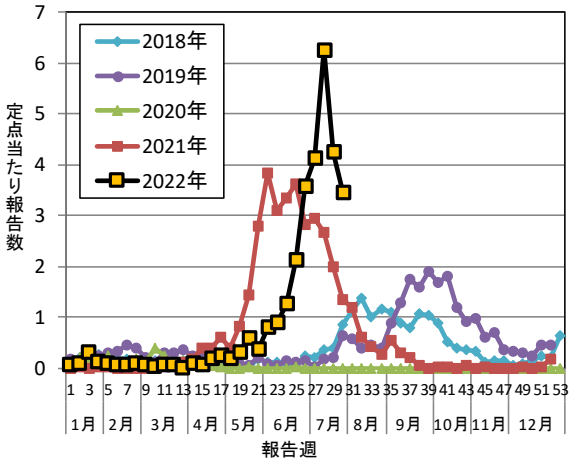
カンピロバクター腸炎で兄弟で２名	定点医療機関（千種区）
インフルエンザＡ型	定点医療機関（守山区）

〔トピックス：RS ウイルス感染症〕

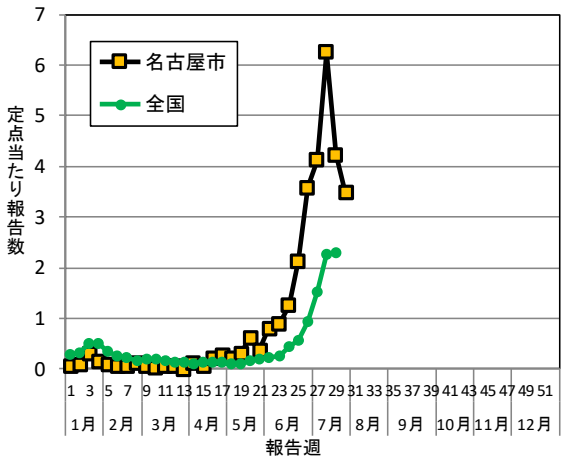
- RS ウイルス感染症の患者報告数が大幅に増加しており、本市における第 30 週（7 月 25 日～7 月 31 日）の定点当たり患者報告数は 3.47 人で前週比 0.82 倍に減少し、過去 3 年の同週の平均値との比較では 5.2 倍となっています。
- RS ウイルス感染症は RS ウイルスにより引き起こされる感染症で、感染後、4～6 日間の潜伏期間を経て発症し、発熱、鼻汁、咳等の症状が数日続きます。生後 1 歳までに半数以上が、2 歳までにほぼ 100%が初感染するとされており、また、幼児期での再感染による発症もよくみられます。
- 乳期、特に乳児期早期（生後数週間～数カ月間）に RS ウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがありますので注意が必要です。成人では通常は感冒様症状のみで、症状が重くなることは少ないです。
- 感染経路は飛沫感染や接触感染です。予防は、咳などの呼吸器症状がある場合はマスクを着用して乳幼児に接し、また、おもちゃや手すり等は、こまめにアルコール等で消毒し、流水と石けんによる手洗いを行い、感染を防ぎましょう。

〔名古屋市の RS ウイルス感染症患者報告数：2022 年 8 月 3 日作成〕

RSウイルス感染症患者報告数（名古屋市）



RSウイルス感染症患者報告数（2022年）



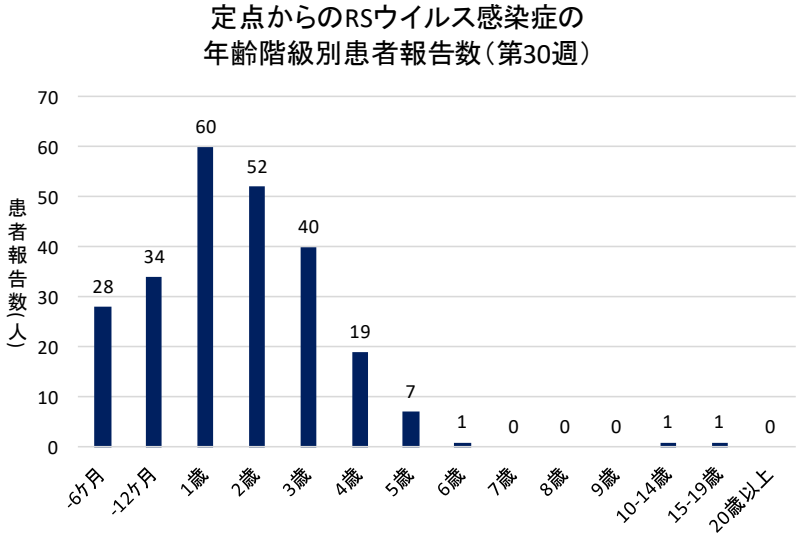
※名古屋市は2022年第30週、全国は2022年第29週までの報告数

定点当たり患者報告数(2022年)

	第23週 (6/6～6/12)	第24週 (6/13～6/19)	第25週 (6/20～6/26)	第26週 (6/27～7/3)	第27週 (7/4～7/10)	第28週 (7/11～7/17)	第29週 (7/18～7/24)	第30週 (7/25～7/31)
名古屋市	0.90	1.26	2.13	3.59	4.13	6.26	4.24	3.47
名古屋市（2021年）	3.09	3.36	3.63	2.83	2.96	2.67	1.99	1.36
愛知県	1.09	1.49	1.93	3.36	4.37	6.03	5.03	–
全国	0.27	0.43	0.58	0.93	1.51	2.26	2.30	–

※報告数は各週公表時における速報値

年齢階級別患者報告数



（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

◆2022 年第 30 週　患者報告数（疾病区別）、定点あたり患者報告数（疾病区別）、年齢階層別患者報告数（疾病別）

患者報告数（名古屋市）

2022年第30週（2022年7月25日～7月31日）

	疾患 ＼ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	計	前週比	過去比*
☆	インフルエンザ													1				1	0.5	0.5
○	RSウイルス感染症	21	5	36	45	24	19				11	1	11	5	22	39	4	243	0.8	5.2
○	咽頭結膜熱			1	1						2						2	6	0.7	0.6
○	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				12							1	1					14	0.7	0.5
○	感染性胃腸炎	19	1	9	13	17	15	4			10	13	3	8	24	3	8	147	1.0	1.4
○	水痘				1					1					2			4		2.0
○	手足口病	19	6	2	12	2	21			4	23	1	5	14	3	17	3	132	1.3	0.6
○	伝染性紅斑																	0	0.0	0.0
○	突発性発疹	4	1		1		1								3			10	1.0	0.7
○	ヘルパンギーナ	2	2	1	2						22	1	2	1	1	3		37	1.4	0.6
○	流行性耳下腺炎																	0		0.0
△	急性出血性結膜炎																	0		
△	流行性角結膜炎			1						1								2	2.0	1.0
◇	細菌性髄膜炎																	0		
◇	無菌性髄膜炎																	0		
◇	マイコプラズマ肺炎																	0		
◇	クラミジア肺炎																	0		
◇	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）																	0		
	計	65	15	50	87	43	56	4	0	6	68	17	22	29	55	62	17	596		

*過去3年の同週の平均値との比

☆	インフルエンザ定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70
○	小児科定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70
△	眼科定点数	1		1	1	1		1	1	1			1		1	1	1	11
◇	基幹定点数			1				1			1							3

☆○△◇は定点種別を示す。　　のセルは、該当疾病の定点医療機関のない区を示す。

定点あたり患者報告数、および流行警報・注意報発生状況（名古屋市）

2022年第30週（2022年7月25日～7月31日）

疾患 ＼ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	平均
インフルエンザ													0.2				0.0
RSウイルス感染症	4.2	1.3	7.2	11.3	4.8	4.8				2.8	0.3	2.8	1.0	5.5	9.8	1.0	3.5
咽頭結膜熱			0.2	0.3						0.5						0.5	0.1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				3.0							0.3	0.3					0.2
感染性胃腸炎	3.8	0.3	1.8	3.3	3.4	3.8	0.8			2.5	3.3	0.8	1.6	6.0	0.8	2.0	2.1
水痘				0.3					0.3					0.5			0.1
手足口病	**3.8**	1.5	0.4	3.0	0.4	**5.3**			1.0	**5.8**	0.3	1.3	2.8	0.8	4.3	0.8	1.9
伝染性紅斑																	
突発性発しん	0.8	0.3		0.3		0.3								0.8			0.1
ヘルパンギーナ	0.4	0.5	0.2	0.5						5.5	0.3	0.5	0.2	0.3	0.8		0.5
流行性耳下腺炎																	
急性出血性結膜炎																	
流行性角結膜炎			1.0						1.0								0.2

警報対象疾患	流行発生警報 開始基準値	流行発生警報 終息基準値	流行発生注意報 基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	−
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	−
感染性胃腸炎	20	12	−
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	−
伝染性紅斑	2	1	−
ヘルパンギーナ	6	2	−
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	−
流行性角結膜炎	8	4	−

流行警報・注意報について

■ **太字の数字** は流行発生警報

■ *斜体の数字* は流行発生注意報

■ 警報及び注意報の発生は、厚生労働省の感染症発生動向調査における警報発生システムの基準値（左表）に準拠しています。なお基準値は、変更される場合や当センターの判断で、独自の設定に変更する場合があります。

■ この警報及び注意報は、感染症発生動向調査に関わる専門家の対策立案を支援するためのものです。詳しい目的、利用法等については当情報センターにご連絡ください。

年齢階層別患者報告数（名古屋市）

2022年第30週（2022年7月25日～7月31日）

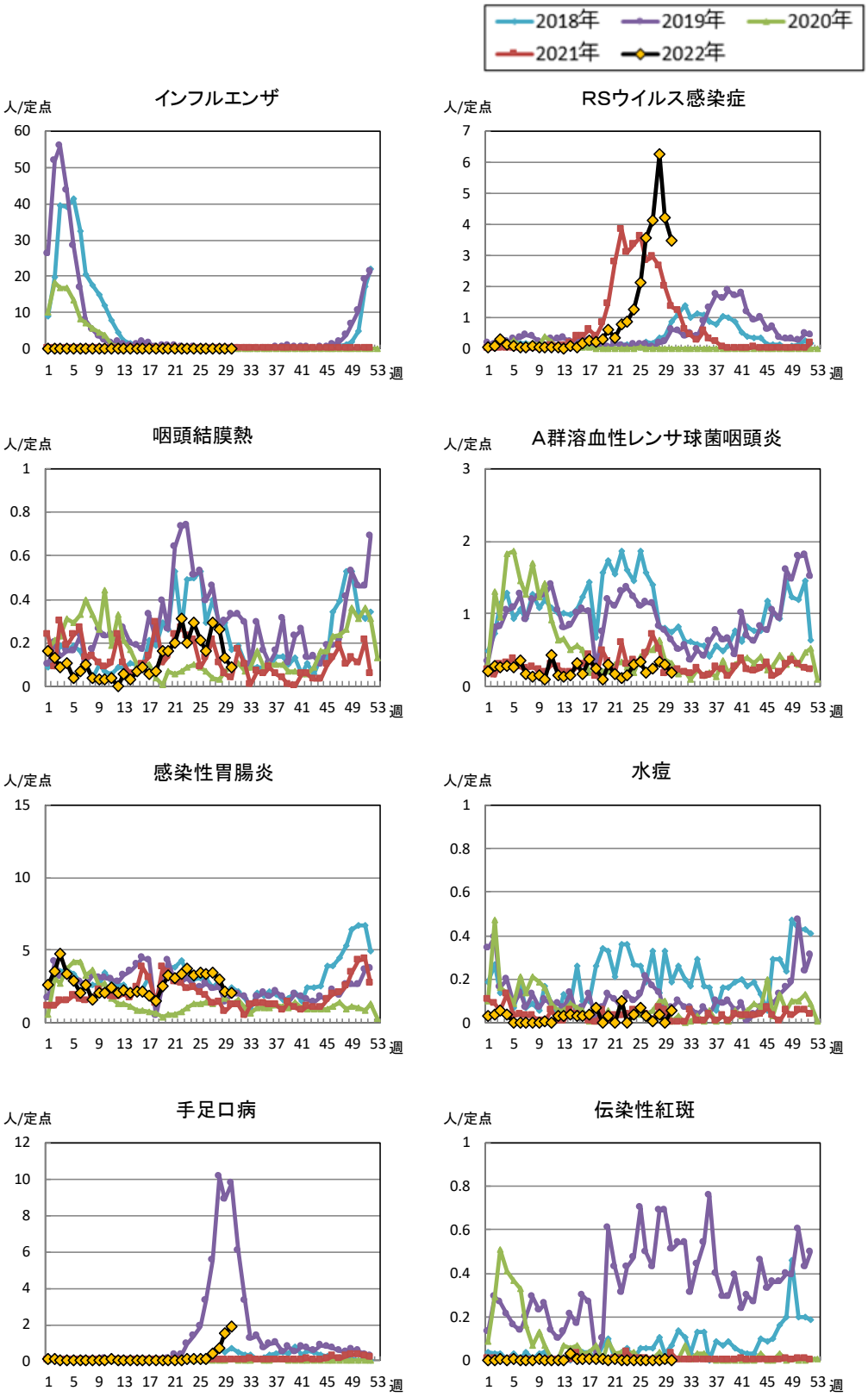
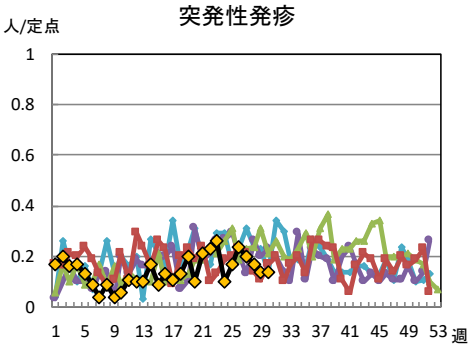
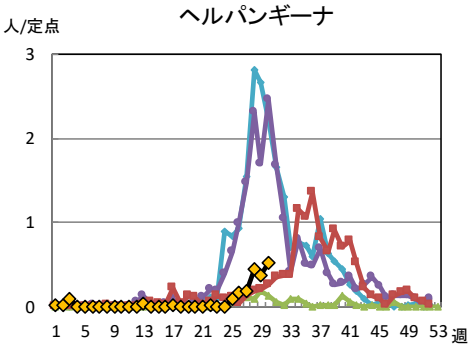
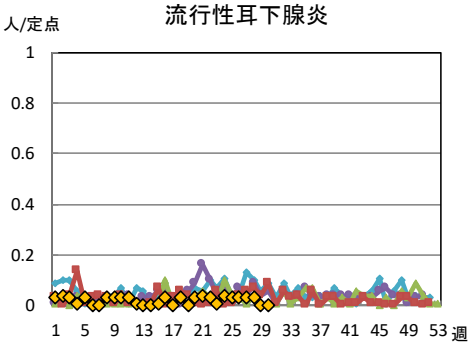
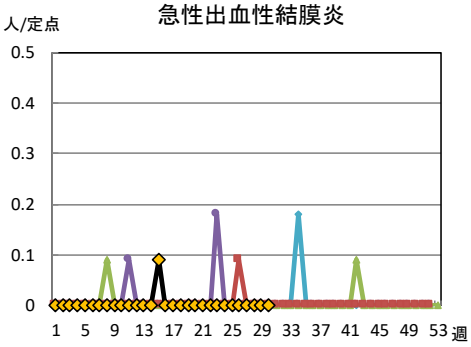
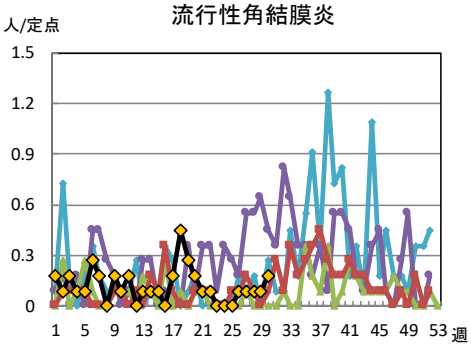
疾患 ＼ 年齢階層	−6ケ月	−12ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14歳	15−19歳	20−29歳	30−39歳	40−49歳	50−59歳	60−69歳	70−79歳	80歳以上
インフルエンザ														1						

疾患 / 年齢階層	−6ケ月	−12ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14歳	15−19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	28	34	60	52	40	19	7	1				1	1	
咽頭結膜熱		1	3		2									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	7	5						1			
感染性胃腸炎	1	6	18	18	14	10	11	5	2	2	3	12	3	42
水痘	1		1			1		1						
手足口病	1	8	56	40	13	7	3	2						2
伝染性紅斑														
突発性発しん		4	4	1	1									
ヘルパンギーナ		1	7	15	7	3		1	1	1				1
流行性耳下腺炎														

疾患 / 年齢階層	−6ケ月	−12ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14歳	15−19歳	20−29歳	30−39歳	40−49歳	50−59歳	60−69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎																			
流行性角結膜炎															1				1

疾患 / 年齢階層	0歳	1−4歳	5−9歳	10−14歳	15−19歳	20−24歳	25−29歳	30−34歳	35−39歳	40−44歳	45−49歳	50−54歳	55−59歳	60−64歳	65−69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎																
無菌性髄膜炎																
マイコプラズマ肺炎																
クラミジア肺炎																
感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）																

◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
定点あたり患者報告数の推移グラフ（1） 2022年第30週まで



◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
定点あたり患者報告数の推移グラフ（2） 2022年第30週まで